

令和5年度上半期（4月～9月）
年間（4月～翌年3月）の管理運営状況

1. 施設の基本情報

施設名称 (愛称)	栗東芸術文化会館 (さくら)				
所在地	滋賀県栗東市縄二丁目1番28号				
電話	077-551-1455	ファックス	077-551-2272		
ホームページ	https://www.sakira-ritto.net/				
設置年月日	平成11年10月1日	施設分類	文教施設		
設置目的	芸術文化の振興及び住民福祉の増進を図り、 もって市の発展に資すること	敷地面積	28,136.97	㎡	
		建築延面積	11,751.04	㎡	
		構造	鉄筋コンクリート（RC）造		
施設概要	○大ホール（810席） ○中ホール（406席） ○小ホール（200席） ○楽屋1～9（3～25名） ○控え室（3名） ○展示室（513㎡） ○和室（30名） ○練習室1～4（5～70名） ○スタジオ（5名） ○研修室（60名） ○託児室(10名) ○事務室（99.29㎡） ○管理室（16.72㎡） ○楽屋事務室1・2 ○アトリウム ○シンボル広場（5,625㎡） ○衣装制作室 ○道具制作室 ○関係者駐車場（39台駐車可）				
開館時間	曜日：火曜日～日曜日 時間：午前9時～午後10時まで				
休館日	毎週月曜日（月曜が祝日にあたる時は開館）、年末年始（12月29日～1月3日） 上記以外の会館が定める保守点検日。				
利用料金	○大ホール：116,200円/1日 ○シンボル広場 30,000円/1日 ○中ホール：58,100円/1日 ○附属設備：36,000円/1日 ○小ホール：29,100円/1日 ○衣装制作室：4,000円/1日 ○展示室：11,800円/1日 ○スタジオ：2,900円/1時間 ○楽屋(1室につき)：5,600円/1日 ○練習室(1室につき)：1,500円/1時間 ○楽屋事務室：1,100円/1日 ○研修室：900円/1時間 ○道具制作室：8,000円/1日 ○和室：500円/1時間				

2. 指定管理の状況について

指定管理者名	株式会社ケイミックスパブリックビジネス				
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日（5年間）				
管理体制	常勤職員	6	人	非常勤職員	10人 計 16人
	○正職員6名（館長1名、総務課長1名、事業係長1名、総務主任1名、事業担当者2名） ○臨時職員10名（受付業務担当10名） ○その他委託先職員（舞台管理4名、警備設備清掃統括1名）				
業務内容	(1) 本施設の運営に関する業務 (2) 本施設の利用に関する業務 (3) 本施設の維持管理に関する業務 (4) その他の業務				

3. 施設の利用状況について（モニタリング時点）

（１）利用人数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R3	7,382	5,634	6,085	8,637	8,910	3,432	5,139	12,584	8,627	5,492	7,458	12,377	91,757
R4	9,424	7,415	10,153	10,105	11,162	9,176	12,493	17,620	10,613	8,803	13,623	18,089	138,676
R5	11,539	8,275	12,070	15,029	18,975	10,810	15,679	14,908	11,815	8,148	12,670	22,216	162,134
R6													0
R7													0

（２）施設利用料収入

単位：千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R3	12,750	2,025	2,921	2,776	2,148	1,106	1,926	3,717	2,789	2,498	1,506	3,044	39,206
R4	12,599	3,790	4,205	3,160	2,438	2,944	3,158	3,658	4,218	1,748	1,830	2,457	46,205
R5	12,237	3,362	4,646	4,090	2,448	2,420	4,134	4,625	3,639	2,126	2,382	2,857	48,966
R6													0
R7													0

※ 千円未満四捨五入

※ 施設利用料収入は、条例に基づき金額を徴収しているものを指す。

【施設の利用状況やサービスの質向上に向けた取り組みに関する所見】

指定管理者の 所見	■利用状況については、依然として新型コロナウイルスの影響があったものの、前年度から一定の回復がみられたものの、これは休館日数の変更、新型コロナウイルス感染拡大防止のための施設利用の増加（密集を避けるため）、個人もしくは少人数による利用の増加によるものであり、実態としては、平常時の状況とは未だ隔たりがある。 ■全館利用人数については、前年度に比べ23,458人の増となったが、コロナ禍以前の令和元年度比では16,400人の減となっている。
所管課の 所見	■全館利用人数につきましては、コロナ禍以前とまでは言えないが、一定回復傾向にある。 ■多様化する利用者ニーズに対応するため、アンケートを実施するなど、芸術文化活動がより活発になるような取り組みが必要である。

4. 収入・支出状況（モニタリング時点）

（１）指定管理者の収入

単位：千円

	指定管理料	施設利用料	事業収入	自主事業収入	その他収入	合計
R3	143,475	39,206				182,681
R4	143,371	46,205				189,576
R5	143,322	48,966	633	24,052	1,236	218,209
R6		0				0
R7		0				0

※ 千円未満四捨五入

（２）指定管理者の支出

単位：千円

	人件費	管理運営費	企画事業費	自主事業費	その他経費	合計
R3	38,496	113,124	0	34,391	6,324	192,335
R4	37,164	124,783	0	34,040	6,007	201,994
R5	40,875	127,553	0	26,553	6,682	201,663
R6						0
R7						0

※ 千円未満四捨五入

【収入・支出状況に関する所見】

指定管理者の 所見	利用料金収入は前年度より回復傾向はみられたものの、予算比約6%減となりました。 支出につきましては、一般管理費にて消耗品費を中心に各費目において支出の抑制に努めたものの、維持管理費にて、エネルギー価格の高騰により光熱水費が予算よりも大幅に増加したため、保守契約の一部を見直すなどの対策を行いました。また、修繕費につきましては、年度当初に減額する旨を所管課に承認をいただきましたが、施設の適正な維持管理のため、減額することなく実施いたしました。
所管課の 所見	■光熱費の高騰、近年の物価高など経費削減には最大限努力されており、適正な予算執行を行っている。。 ■自主事業や運営状況等の充実化に向けて「さくら運営協議会」で広く意見を聞いている。 ■令和7年度からの貸館予約システムが導入、また令和8年度の使用料の見直しも含め、大きく影響、期待されるところである。しかし、複数の社会体育施設が老朽化が進んでおり、改修や修繕が急務です。

5. チェック項目

【評価基準について】

A	優良	仕様書、協定書、事業計画書等を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
B	良好	仕様書、協定書、事業計画書等を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
C	課題含	仕様書、協定書、事業計画書等を遵守しているが、その水準を満たしていないものもあり、一部に課題がある。
D	要改善	仕様書、協定書、事業計画書等を遵守しておらず、その水準を満たしていないことから、改善の必要がある。

	確認資料等	チェック事項	自己 評価	所管課 評価	所管課の 確認方法	補足・コメント
法令等 遵守	協定書、仕様書、関係法令等、実地調査等	施設の設置管理条例、規則、協定書、仕様書のほか、関係法令等を遵守しているか。	A	A	書類	
		市との協議、通知、各種報告は、協定書通りなされているか。特に、協議・承認なく処理されているものはないか。	B	B	書類	
個人情報・ 情報公開	協定書、仕様書、ホームページ、実地調査等	個人情報保護に関する規程が整備されているか。	A	A	書類	
		個人情報の漏えい、滅失、改ざんの防止等、適正な管理のために必要な措置（物理的・技術的）が講じられているか。	A	A	書類	
		施設の必要情報等が、ホームページ等で適正に公開されているか。	B	B	書類	
人員体制	協定書、仕様書、日報、事業計画書、事業報告書、研修資料、勤務表、資格表、就業規則、実地調査等	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置しているか。	B	B	書類	
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。	B	B	書類	
		計画的に研修・教育を実施しているか。	A	A	書類	
		勤務形態等の労働条件が適正であるか。	A	A	書類	
外部委託	協定書、仕様書、事業報告書、委託契約書、実地調査等	外部委託業務について、実施状況を把握し、適切に管理を行っているか。	B	B	書類	
		外部委託事業者に対して、協定書等を順守させているか。	B	B	書類	
		外部委託業務は、適正な水準、内容で実施されているか。	B	B	書類	
管理	日報、点検結果等関係書類 実地調査	業務日誌等を適切に整備、保管しているか。	A	A	書類	

記録	等	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されているか。	B	B	書類	
連絡体制	協定書、仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類 等	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	B	B	書類	
		事業計画書、収支予算書が適正に作成され、期限内に提出されているか。	B	B	書類	
		毎月、業務報告書が適正に作成され、期限内に提出されているか。	B	B	書類	
		年度終了後、事業報告書が適正に作成され、期限内に提出されているか。	B	B	書類	
	確認資料等	チェック事項	自己評価	所管課評価	所管課の確認方法	補足・コメント
緊急対応	仕様書、協定書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル 等	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されているか。	A	A	書類	
		緊急事態発生時のマニュアルが整備されているか。	B	A	書類	
		事故等が発生された場合、直ちに市に報告がされているか。	B	A	書類	
受付業務等	利用申請書・減免申請書等関係書類、業務マニュアル、実地調査 等	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っているか。	A	A	書類	
		使用料は適正に徴収されているか。	A	A	書類	
		使用料の免除は適正に処理されているか。	A	A	書類	
		服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であるか。	B	B	書類	
		利用者に対して、設備、備品等を適切に提供したか。	B	B	書類	
要望・苦情等	業務マニュアル、事業計画書、事業報告書、日報、アンケート 等	要望・苦情・トラブル等に対し、適切、迅速に対応しているか。また、市への報告がされているか。	A	A	書類	
		要望・苦情・トラブル等は、記録として整備・保管されているか。	A	A	書類	
		苦情やトラブル等が発生した際の対応マニュアルを作成しているか。	A	A	書類	
施設・設備管理	仕様書、協定書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査 等	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	A	A	書類	
		協定書に基づく保険には適正に加入しているか。	A	A	書類	
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じているか。	B	B	書類	
		施設の点検・保守は確実に行われているか。	A	A	書類	
		清掃業務は確実に行われているか。	B	B	書類	
		異常・不具合を発見した場合、速やかに市に報告をしているか。	A	A	書類	
		修繕工事は適正に行われているか。	A	A	書類	
		備品台帳に基づき備品が管理、修繕されているか。	B	B	書類	
		指定管理料で購入された備品について、市に報告がされているか。	B	B	書類	

		植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれているか。	B	B	書類	
自主事業	仕様書、協定書、自主事業計画書・報告書、実地調査等	市に事業計画書は提出されているか。	A	A	書類	
		施設の設置目的に沿った事業内容であるか。	B	B	書類	
		自主事業に係る収支会計経理は適正になされているか。	A	A	書類	
	確認資料等	チェック事項	自己評価	所管課評価	所管課の確認方法	補足・コメント
収支等	預金通帳、出納帳、事業計画書、事業報告書、実地調査等	指定管理者の財務状況は、業務の継続が可能な状態にあるか。	A	A	書類	
		経理区分を設け、指定管理料を適正に執行しているか。	A	A	書類	
		予算と決算に大幅な相違がなく、『収入－支出』はプラスとなっているか。	B	B	書類	
		経費削減の取り組みを積極的に実施し、その効果が上がっているか。	B	B	書類	
利用促進	パンフレット・ホームページ、実地調査等	パンフレット、施設案内表示板等は整備されているか。	B	B	書類	
		ホームページは見やすく作成され、随時更新されているか。	A	A	書類	
ニーズ調査	事業計画書、アンケート、実地調査等	利用者に対してアンケート調査等を実施し、ニーズ等の把握を行っているか。	A	A	書類	
		アンケート調査等の結果を踏まえて、指定管理業務の改善を行っているか。	B	B	書類	
		アンケート調査等の結果について、市に報告を行っているか。	B	B	書類	
評価	事業計画書、事業報告書等	外部評価を年1回実施しているか。また、評価結果は公表されているか。	B	B	書類	
環境	事業計画書、事業報告書、自治調査等	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいるか。	A	A	書類	
その他	仕様書、協定書、事業計画書、事業報告書、業務マニュアル、実地調査等	施設の管理運営にあたっては、SDGsの考え方を積極的に取り入れているか。	B	B	その他	これまでに、動画コンテンツの配信・和式トイレの洋式化・施設紹介ドローン映像等を実施済
		障がいがあることを理由とした差別的取扱いの禁止、合理的配慮の提供その他障がい者への適切な対応を行い、障がい者福祉の推進に努めているか。	B	B	その他	
		提案事項である新たな業務の取組を推進したか。	B	B	その他	

→ 所管課の評価が「C」「D」の項目については、調査票（2）を添付すること。
※ 指定管理者選定時に、提案があった内容等を適宜追加すること。

【チェック項目に関する所見（課題・改善点、その他特記事項）】

指定管理者の 所見	■施設・設備の経年劣化が著しいため、利用者への影響を軽減すべく、協定の範囲を超えた修繕等を実施して対応している。
所管課の 所見	■施設等の経年劣化が著しいため、指定管理者と協議を重ね優先順位をつけながら、効率よく修繕・改修を行う必要があるが、近年の物価高騰などが大きく影響していることは否めない。

6. 自主事業			
	事業名	事業概要	補足等

主 な 自 主 事 業 の 実 施 状 況	さきらジュニアオーケストラ・アカデミー	演奏を通じて音楽の心を学び、子どもたちの豊かな情操を育むこと、聴く人たちに感動を与えることを目標として指導している。	
	さきら演劇プロジェクト	さきらミュージカル出身でテレビや舞台などで活躍する大塚宣幸氏の脚本・演出で演劇ワークショップを8月と2月に開催した。	
	清塚信也ピアノリサイタル スペシャルゲスト吉田翔平	ジャンルを超えて活躍するピアノ界の貴公子「清塚信也」のソロコンサートに、ゲストにヴァイオリニスト吉田翔平を迎えたスペシャルコンサート。	
	渡辺美里withオーケストラ・アカデミー 金沢室内楽コンサート in Shiga	JAPAN LIVE YELL projectの継承事業として、県内ホールの協働・連携の強化を目的とし効率・効果的な事業展開に取り組むもの。	
	栗東市内全小学校効果録音	かねてより計画されていたがコロナ禍のため延期していた、さきらジュニアオーケストラ・アカデミーによる栗東市内小学校9校の校歌録音を実施。	

【自主事業に関する所見】

指定管理者の 所見	令和5年度事業計画においては18件の計画としていたが、市民サービスの充実を図るため2件を追加し、計20件を実施した。
所管課の 所見	■さきらの様々な自主事業と運営状況等の充実化に向けて市民の意見を聞く場として「さきら運営協議会」があり、市から担当課長と担当者、市自治会連合会から1名選出されている。多方面からの意見を反映するよう努められている。

7. 利用者ニーズの把握

手法	アトリウムのカウンターにご意見箱（さきらレター）の設置 / 来館者へのアンケート
実施時期	通年
調査結果	栗東市教育委員会とも共有しているとおり、アンケートの自由記述および来館者様からは、「トイレの洋式化」および「駐車場の無料化」の要望が非常に多くなっている。

8. 研修

実施年月日	対象	参加 人数	研修内容（研修会名、講師の所属・氏名、ビデオ名等、 社外研修の場合は実施主体）	実施区分		実施場所	時間
				組織内	組織外		
2023/6/25	全職員	16	パワーハラスメント問題研修	○		さきら	1.0H
2023/6/25	全職員	16	人権問題研修	○		さきら	1.0H
2023/7/4	総務課 長	1	人権・同和教育推進協議会「全体研修会」		○	市役所2階 第1会議室	1.5H
2023/7/4	全職員	16	人権問題研修（上記研修会内容の館内共有）	○		さきら	1.0H
2023/7/26	館長 総務課 長	2	事業所内公正採用選考・人権啓発推進 栗東市職員による「企業訪問」対応 「事業所内公正採用選考・人権啓発推進状況調」票の提出		○	さきら	1.5H
2023/7/28	総務課 長	1	第3級劇場技術者認定取得講座		○	滋賀県立文化産 業交流会館	7.0H
2023/8/24	総務課 長	1	じんけんセミナー栗東		○	さきら	2.0H
2023/8/29	総務課 長	1	「同和問題啓発強化月間」啓発事業		○	栗東駅	1.0H

2023/9/20	総務課長	1	びわこ舞台芸術スタッフセミナー アートマネジメント編		○	滋賀県立文化産業交流会館	7.0H
2023/10/19	全職員	16	個人情報保護教育（Pマーク教育）	○		さくら	1.5H
2023/12/8	総務課長	1	栗東市人権・同和教育推進協議会 第1回研修部会		○	市役所2階 第4会議室	1.5H
2023/12/8	総務課長	1	人権文化事業		○	さくら	2.0H
2024/1/19	事業係長	1	職員集合研修「基礎研修（人権・同和問題）」		○	危機管理センター3階 大会 議室	1.5H
2023/2/20	職員	10	消防訓練	○		さくら	1.5H
2024/3/2	総務課長	1	人権尊重と部落解放をめざす市民のつどい		○	さくら	2.0H
2024/3/17	総務課長	1	全国公立文化施設協議会アートマネジメント研修 オンデマンド配信		○	さくら	2.0H
2024/3/29	職員	10	消防訓練	○		さくら	1.5H

※ 業務研修、接遇研修、人権・同和問題職場内研修、市主催の人権・同和問題研修への参加実績等を記載

【研修の実施状況に係る所見】

指定管理者の 所見	■個人情報の取り扱い、危機管理などの社内研修を計画的に実施するとともに、市で実施された人権・同和問題研修をはじめ公立文化施設協議会等が開催した社外研修にも積極的に参加した。 また、自衛消防組織の機能維持および向上を図るため、防災訓練を計画どおり実施した。
所管課の 所見	■市主催の人権イベントや研修において、さくらで実施されているものも多くあるなど、社外研修なども積極的に受講され、職員の資質向上に努められた。

9. 外部評価	
手法	来館者からのアンケートを基にした、顧客満足度第三者調査（調査機関：経営創研株式会社）
実施時期	2023年9月～12月
評価結果	■上記調査機関にて分析の結果、以下のような評価をいただいている。 ・総じて利用者に対して高い満足度を提供できている施設と認められる。 ・「総合的な満足度」をみると、貸館事業で8割、公演事業で9割が満足（「満足」または「やや満足」）と答えており、いずれも「無回答」を除けば97%以上が満足（同）としている。 ・特に職員に対する満足度は高く、貸館事業と公演事業のいずれも「無回答」を除けば、ほぼ回答者の全員が満足（同）と答えている。 ・設備環境や備品等については、貸館・公演両方どちらの自由記述にも「トイレの洋式化」についての記載が圧倒的に多く、利用者の多くの方が課題と考えていることがわかる。利用者の声を所管課とも共有し改善が進むことを期待する。 ・館内美化に関しては貸館事業回答者では84.884.8%が満足（同）、公演事業回答者では92.992.9%が満足（同）と回答しており、若干公演事業回答者の方の満足度が高い結果となった。いずれも「満足」が「やや満足」を大きく上回っており、清掃状況に対する満足度が極めて高いことがわかる。
評価結果に対する 対応方針	■職員・館内美化などについての満足度は高いとの評価をいただいておりますが、これに慢心することなく、今後も利用者のみならずにより満足いただける運営を継続していく予定である。 ■施設・設備等につきましては、調査結果・利用者の声を市・所管課様と共有させていただきます。その上で、弊社が実施すべき修繕につきましては安全面・美観面等を優先しながら着実に実施していく予定である。□
公表方法	分析結果を所管課様へ報告

10. 所管課の総合評価

- 概ね事業計画通り事業が行われており、ニーズの把握に努め常に改善を行っている。
- 平成11年の開館以来、24年が経過し施設の修繕や機器の更新が必要となっている。指定管理者と協議を重ね優先順位をつけながら、引き続き修繕・改修を行う必要がある。